

関東教区宣教を考える集い 高校生・青年の集い のご案内

テーマ 「沖縄は今」そして、「ナルドの壺献金は今」

関東教区宣教部では、毎年7月の海の日に「関東教区の宣教を考える集い」（宣教総合協議会）を開催し、教会が今担うべき宣教の課題について学んできています。

しかし、大変残念なことに、2020年度と2021年度は新型コロナウイルス感染拡大によって中止を余儀なくされました。

2022年の今も再び感染者数が拡大していますが、インターネットを通じたオンライン参加も可能にして、「2022年度関東教区の宣教を考える集い」を行なうこととなりました。直接会場に集えなくても、それぞれの場所に参加することが出来ますので、ぜひご参加ください。

2020年度と2021年度に計画したかったことに、「KKS沖縄キャンプ」と「沖縄研修」がありました。「KKS沖縄キャンプ」は、高校生や青年を対象とし、沖縄での出会いを通して豊かな学びを深めてほしいとの願いをもっています。「沖縄研修」は、関東教区が定めた「日本基督教団罪責告白」を、沖縄の現実の中で、また沖縄の歴史と戦争・基地問題に学ぶことによって告白を深めたいとの願いをもっています。

2022年度の「KKS沖縄キャンプ」と「沖縄研修」を迎えるにあたり、教区全体で沖縄の今を学びたいと思います。講師の金井創牧師は、現在辺野古で進められている米軍基地建設の反対運動に深く関わってくださっています。金井牧師より基地建設の現状や課題、沖縄の今をお話しいただき、沖縄に行く人も行かない人も、同じ思いを持つことを願っています。

また、2020年度に行った「ナルドの壺献金に関するアンケート」の集計が終わり、その結果を報告したいと思います。教区内諸教会・伝道所より寄せられたアンケートですので、現在のナルドの壺献金についての声と言えるでしょう。ナルドの壺献金は関東教区が長年かけて築いてきた宝ですから、ナルドの壺献金の継続と発展を考えたいと思います。

つきましては、以下の要領で「2022年度関東教区の宣教を考える集い」を開催しますので、どうかご参加くださいますようご案内いたします。（関東教区宣教部委員長 飯塚拓也）

日 時：2022年8月11日（木・山の日）午後1時00分～4時00分

場 所：日本キリスト教団竜ヶ崎教会 & Zoom 参加

内 容：第1部 講演「沖縄は今」金井 創牧師（沖縄教区佐敷教会）

第2部 ①報告「ナルドの壺献金は今」（関東教区宣教部）

②金井牧師と話そう

*** 第2部の②は、高校生・青年が対象です。**

参加費：無料

申し込み締め切り：8月8日（月）までにお申し込みください。

※Zoom情報は参加申し込みをまとめた後、Zoom参加者にお知らせします。

※今回は、対面参加とオンライン参加のハイブリッド形式で行いますので、交通費補助は原則としてありません。遠方より対面で参加されたい方は、宣教部委員会にご相談ください（往復交通費6千円以上の方への補助は可能です）。

【このチラシを教会ごとに印刷くださって、教会内で配布いただければ幸いです】